

フレッシュアップコミュニケーション

東京学芸大学附属竹早中学校同窓会
'05・5

2005年(平成17年)5月28日発行
〒112-0002 東京都文京区小石川4-2-1
東京学芸大学附属竹早中学校内
同窓会会長 古谷顯史郎

同窓会 二 三 上 巻 協 賛 名 義

同窓会

一年を振り返って

学校長 下條 隆嗣



本校に赴任して早くも一年が経過しました。法人化元年ということもあり、あわただしい一年でありました。生徒諸君は体育・文化関係の双方にわたり多数の受賞を得て、張り切っておりまして。施設面では、普通教室全てにエアコンが設置されました。同窓会はじめ創竹会・PTAの皆様からのご寄付のおかげです。これにより、生徒諸君の勉強環境が著しく改善されるでしょう。なお、エアコンは、今後数年をかけて全ての特別教室にも設置される計画です。入試では、平成十七度入試より抽選をやめ面接を導入し、本校によりふさわしいお子様を選考する態勢をとりました。教職員の入れ替わりも多くありました。新海宣彦教諭（社会科）がめでたく御定年となり、また下里めぐみ教諭（保健体育）が一身上のご都合により退職されました。新たに上園悦史教諭（社会科）、伊藤彰子教諭（保健体育科）が着任され、また、東学大附属学校の人事交流で他校に向向しておりました鈴木健一教諭（国語）、西原口伸一教諭（技術・家庭科）が本校に戻り、新たに本校の阿部眞士教諭（美術科）が他校へ出向し、入れ替わりに他校から栗田勉教諭（美術科）が本校に着任致しました。非常勤講師の方々の

移動や事務係の職員の移動もありました。対外的には、OECDの教育視察団（一月）や中国北京師範大学（三月）の御一行が本校を訪問されました。キャリア教育などの特集を組んだ本校のPTA広報誌「のぞみ」が読売新聞の全国小中学校広報誌コンクールにおいて、「佳作」を受賞されました。財政面では、法人化後、一気に学校運営予算の二十%以上にあたる削減があり、苦しい運営になりました。東学大や全国附属学校連盟におきましても、こうした構造の見直しを検討され始めております。本年度は、研究面で十一月に竹早地区の「公開研究会」を開催します。「主体性の育成」を柱にした幼小中連携教育の研究成果を全国からの教育関係者に披露する予定です。その他、特別教室へのエアコン設置、災害対策の強化なども検討課題です。本校が新しい時代に対応する新しい教育をめざしつつ、個々の子どもたちの真の学力を伸ばし、また地域の人々に愛される学校になるように、教職員一同奮闘して参ります。同窓会の皆様には、これまでの本校への御支援・ご協力で感謝申し上げますと共に、引き続き御支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

教育環境の整備に向けて

副校長 池田 正雄



竹早地区の再開に伴い、老朽化した中学校旧校舎が新校舎に改築されたのが平成九年三月、

続いて小学校校舎が新築され小・中一体型の校舎が完成したのが平成十一年十二月のことでした。全附属（全国国立大学附属学校連盟）による平成十六年度校舎・体育館状況調査によれば、全国で築後三十五年経過が六十八校、四十年経過が四十八校、五十年以上経過が三十二校という、ひどい状況です。安全で機能的な校舎は教育活動の基盤でもあり、全附属の調査結果を考えると竹早地区は恵まれた教育環境と言えます。しかし、これだけでは教育環境として十分とは言えません。竹早中学校では生徒たちが更に良い環境の中で学習ができるよう、昨年の夏休みに三年生の四教室、今年の春休みに一・二年生の八教室に、空調設備が設置されました。地球の温暖化によるここ数年来の異常気象と、都会特有のヒートアイランド現象がますます進む中、都心のコンクリートジャングルの中にある本校では、六月以降の各教室内の温度は想像を絶する程まで上昇します。しかも、交通量の多い春日通りに面していることによる車の騒音や排気ガス、更には、光化学スモッグ等に

悩まされるという環境の中では、生徒たちを学習に集中させることは非常に困難を伴います。特に、春日通り側の各教室は車の騒音がひどく、窓を開けておくことが極めて厳しい状況にあります。

一方、保護者の方々からも数年来ことあるごとに空調設備の設置の要望がありました。しかし、教員も設置を強く希望してきませんでした。区内の私立学校はどの学校も当然のことながら空調設備は完備しており、隣接の都立竹早高校も早くから空調設備が完備していました。文京区内の公立小学校、中学校では普通教室の空調設備設置率は百%とのことであり、国立大附属学校だけが取り残された格好になっているのが現状でした。

そこで、この度、本校の教育活動、研究活動のご支援をいただいている教育後援会「創竹会」が、空調設備設置の募金活動へのご協力を呼びかけましたところ、同窓会、保護者の皆様、創竹会会員の皆様他多くの方々から過分な御賛金をいただき、普通教室十二教室に空調設備の設置が実現いたしました。お陰様で、この夏は、生徒たちは快適な環境の中で学習ができるものと思われまます。この場を借りて御礼申し上げます。将来を担う生徒たちのために、今後とも教育環境の改善に向けて努力して参りたいと思っておりますので、ご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

☆

最後になりましたが、昨年度の総合的な学習の時間に、特別講師として同窓生の二瓶好正氏（七期）、細田哲司氏（三十八期）より、働くことの意義や職業選択につ

いてご講演をいただきましたことをここに
ご報告するとともに、両氏に厚く御礼申し
上げます。

そつたくどうじ 啐啄同時



新海 宣彦

一九七四年春
に沈丁花の甘
酸っぱい香りた
だよう校門をく
ぐつて以来、三
十一年間竹早中
学校に勤めさせて頂きました。長くもあり、
あつという間のようにもありません。終業式
の日に二年生のUさんが「私の母が、先生
が竹中に来た時のことを覚えていました。」
と語っていました。親子二代のおつきあい
と思うと随分長居をしたなとも感じます。
個性豊かな先生方がつくりだす自由で融通
無碍な空気が竹中の魅力でした。

先生方もさることながら、出会った生徒
たちが魅力的でした。解剖実験後のカエル
を「食べよう」と差し出す女生徒、「我々
のやり方が気に入らないなら殴ってくれ」と
頬を差し出すバスケット部員、「苦界浄
土」を読んで、単身水俣に飛びこみ取材を
し自由研究をまとめた中一のOさん、夏休
み全てをかけ綾瀬川の汚濁調査をし聞き取
りをまとめたK君、母の難病を直した。幻
の薬。「発光」を探索したKさん、シイヤ
ドングリの粉で作ったクッキーを持ち込み

同窓生の皆様、これからも母校竹早中
学校に暖かいご支援、ご声援をいただければ
有り難いと存じます。

「物づくりクラブ」を創設し「人間クラ
ブ」と命名したTさん、群馬の農家にのり
こみ五年物のコンニャク芋を熱意でもらい
うけてきたMさん、旧校舎の七不思議を探
索し竹中の歴史を発表したAのみんな！
等々、自主性と知的好奇心を旺盛に発揮し
自らを輝かせていた生徒たちは、まさに枚
挙にいとまがありません。こうした生徒の
すばらしさをもとに、一九八七年、憲法と
教育基本法に根ざして真理と平和を愛し、
「自ら求め考え表現し実践できる生徒にな
ろう」という教育目標が定式化されました。
閑話休題。禪宗では「啐啄同時」という
言葉が使われます。「啐」は、鶏卵が孵化
しようとするとき雛が殻を中からつつくこ
と、「啄」は母鶏がそれに応じて外から嘴
で殻をつつくことを意味しています。それ
が同時とは、機を得て学ぶ人と師との両者
の心が投合することを喻えているそうです。
竹中は、この「啐啄同時」があふれる学び
舎であったと思います。尤も、私は「附属
生なんだから」と「啐」も聞こえないうち
に、嘴でつついて生徒を傷つけることも多
かったですが、今、子育てばかりでなく、
あらゆる企業でも相手の求める声を聞き分
け、尊重して行動することが大切になって
いるように思います。

創竹会への「ご寄付の御礼

創竹会会長、同窓会顧問 二瓶 好正

同窓会会員の皆様におかれましてはご健
勝であられ、職場やご家庭または社会的な
お立場にてご活躍のことと存じ、心よりお
慶び申し上げます。

この度は、創竹会が行ってまいりました、
竹早中学校空調設備整備のための募金活動
に対して、高額なご寄付（二百万円）を頂
きまして、誠に有り難う御座居ました。お
陰様にて、三学年十二教室へ空調設備を取
り付けることが出来ました。この工事に要
した資金総額は約千八百万円で御座居ます。
この度の空調設備の整備事業は、必ずし
も突発的な発想によるものでは有りません。
従来から、本校生徒が持参したお弁当が腐
敗して食べられないと言う状況は十年以上
前から起こっていました。その上で昨年六
七月の異常な猛暑となりましたので、まず
三年生の教室の空調設備を昨年八月に整備
することとしたのです。その後、創竹会を
中心に募金活動を実施し、本年三月に一
二年生の教室へも空調設備を設置致しまし
た。これで、竹早中学校の教育環境は相当
改善されることとなり、本校生徒の心身の
バランスのとれた成長のために貢献出来た
と考えております。

皆様ご承知と存じますが、昨春より全国
の国立大学が国立大学法人に生まれ変わら
りました。その目的は、従来の国立大学がそ
の厳格な運営形態の枠組みから開放され、
自由で特色ある大学へと変身することを可

能にするためとされています。確かに、授
業料等予算の変更が可能になるなど、予算
の自由度が増すようですが、他方で外部資
金の導入が推奨されるなど、従来より経営
努力が求められることとなりました。

この様な本校の財務状況の変化は、竹早
中学校にとって大きな変化を引き起こすこ
ととなります。例えば、学校運営の自由度
は増しますが、その運営のための予算は自
己努力が求められ、国費による支出は従来
より一層厳しくなる見込みであります。し
たがって今後、創竹会等による支援活動が
ますます重要になると予想されます。

しかし一方、この国立大学における大き
な変革は、私共の竹早中学校の特色ある教
育をさらに充実させ、本校の存在意義を廣
く社会へ知らしめるためのチャンスと考え
ることもできます。

今後の竹早中学校の一層の発展を支える
ため、同窓会の会員の皆様のご理解とご支
援を頂きたく、心よりお願い申し上げます。
第でありませぬ。

維持会費・同窓会支援 寄付金、ご協力のお願

同窓会経費は、入会金、維持会費、寄付金
その他の収入金をもってこれにあてて（同窓
会会則第22条）。16年度の支出は493万円、
収入は396万円でした（16年度会計報告参
照）。収入内訳は、入会金169万円、維持
会費125万円、寄付金51万円、その他51万
円でした。維持会費は、卒業後7年経過した
社会人を対象にしています。会費は2000
円、同封の払込取扱票をご利用下さい。
会員各位の御厚志を仰ぐべくお願い申し上
げます。

想いあふれて〜タケハヤの娘

27期 坂下健司

酒の席での与太話ならともかく、同窓会の会報に、思い出の恩師も友情も校庭の泰山木もさておいて、ひたすら同級生の女の子たちのことばかりを書き綴るといふのは、いささか気恥ずかしくもあり、自分でもどうかとも思わないではない。とはいえ、それが想い溢れるがままのものであるなら、それはとても自然なこと。たとえ、それが他人にはどのようなものに映ろうとも。

それは、入学も間もないころ、おそらくは新クラスの編成の時だったように思うのだけど、誰かがふと後ろからボンと僕の肩を叩いたのを感じたのです。振り向きざまに、目に飛び込んできたのは、前髪を額に下ろしたーボブ・カットとでも言うのでしょーかーしゃれた髪型のAさんの顔。彼女の真正面からまっすぐ見据える視線に思わず目が合い、たじろぎかけた瞬間、彼女のつぼめた口がほころび、そこから「坂下クン」という呼び声が飛び出した。自分たち男のものとは全く違った一段高い音、しかし子供の声のような薄っぺらなものとは違う質感を持ち、その中には、鼓膜をなでるような響きがあった。いやあ、驚いた、本当に。心臓が止まるなんてものではない、どこか体の外に心臓がふつとんだと思ったくらい。ええ、それしきのことですか？と思われるかもしれないが、そのころの僕には、同年代の女生徒が自分、しかも、相手の顔が視界いっぱい広がるような至近距離から話しかけてくる、そんなことは全くの想定外。しかも肉体的接触（一）まで伴って。どうして驚かずにいられますか？ 閃光のような

驚愕と一瞬の恍惚、そして……しかし、僕の記憶はそこで途切れます。一体、その時、僕はどんな顔でどんな反応をしたことやら。

Aさんにとって、たまたま前に座った男生徒に肩をたたいて声をかけるぐらいは、特にどうというところのないごく通常の日常些事ではなかったはず。ところが、当時、そんな彼女たちー同級生の女の子たちーの何気ない小さな所作ひとつひとつが、その都度、ちっぽけで未熟な僕の心を揺さぶり、膨らませ、そして萎ませていきました。おはよう、というBさんのたった一言のあいさつは、僕の心を成層圏にまで跳ね上げます。一方で彼女のいたずらっぽい目つきは、こちらの心の底までも見透かしているようでありながら、同時にそんなことを全く意にも介さないかのようなようでもあり、僕を魅せると同時においに戸惑わせたものです。そして、時として彼女たちはたとえ何もせずとも、そう、ただそこにいるというだけで充分でした。校庭の陽光の中で立ちつくすCさんとDさん、無邪気にお喋りに興じるふたりのすらりとした艶やかさは、饒舌で知られた僕の口を塞ぎ、ただ、ひたすら僕の目を文字通り奪い、何か崇高なものさえ感じさせたものです。あのころ彼女たちは人間以上の、まさに妖精だったのかもしれない。

当時、男生徒はしばしば共通に憧れる女の子のことを話題にし、その魅力語り合ったりしたものです。Eさんは絵に描いたように明るく活発、一方で、誰に対しても気安く分け隔てなく付き合えるので、同級生の中にたくさんのファンを持っていました。もちろん僕もそのひとり、仲間の男生徒たちが彼女を話題にし始めると、それに聞き耳をたてていました。たいていの場合、話の中心となるのは、彼女の外見の可愛さとか、親しみやすく優しい性格です。ところが、僕にとって彼女の最大の魅力、それは性格とか外見よりも、実はその声色でした。この年代の女の子だけが持つ高音の甘酸っぱさと、それとうらはらの、しっかりとした落ち着きと優しさ。そして、彼女が喋る時、

中音域になるとその声に僅かにビブラートがかかり、それが彼女の柔らかな息吹きを運びます。そう、楽器で言えばアルト・フルートの音色。ところが、不思議なことに、そんな彼女の声を話題にするものが誰もいません。僕は奇妙な優越感を感じました。なぜなら、自分だけが誰にも知られていない彼女の美点を知っているような気がしたものだから。

彼女とは高校も一緒だったこともあり、二十歳近くまで親交があったのですが、大学入学も間もないある日、声が少し変わったのに気が付きました。おそらく喉をからしたのでしょう。音域が少し低くなつて、声質が若干ハスキーになった。例えて言えば、アルトフルートがアルトサククスにでもなったと言えいいのか。もちろんそれは依然としてとても美しい声であり、今になって思えば、彼女が大人の女性に変わりつつあった、ということだったのでしょう。しかし、やはり僕には残念だった。何かが変わって無くなったんだ、と実感したことを覚えています。自分だって変わっていたのに、何かをなくしたのは彼女でなく自分であったのかもしれないのに、そんなことは思いもよらなかつた。なんて馬鹿な奴、と、今でこそ思いますけど。

その後、社会に出てから、私は数年間をある異国で過ごすことになりました。それは、職業上の海外赴任というものの、心情的には逃亡あるいは亡命に近いものでした。ある時期から、色々な事情で自分の生まれ育った、*グッ*に違和感しかもてなくなり、とにかく、*グッ*から逃げ出し、過去を振り切りたくてこの異国に来たからです。熱帯の異国は風物や習慣の違いにもかかわらず、異邦人を暖かく受け入れました。私はほとんど、*グッ*での過去を捨て去ることもできるのではないかと錯覚したほどです。ところが、そんな、異国のある日、かつての妖精のような彼女たちが私の夢に現れたのです。夢の中でも、かつての日々と同様に、私は彼女たちを遠くから眺めるだけです。何

とか、声を掛けようとするのですが、一言の声を発つする間もなく、彼女たちは足早に私の前を通り過ぎ去ってしまいます。もちろん、こちらには目配せひとつ送るわけでもなく。私は追いかけることもできず、立ち尽くすだけです。それでも、夢から目覚めた後、こんなにも他愛の無い夢にも関わらず、私は久しぶりにとても幸せでした。熱帯の早朝は本格的な酷暑を前につかの間の涼しさをたたえています。マングローの木の新緑色の葉が、まるで故国の初夏の若葉のようでした。その先の柔らかな空が、*あそこ*に、違和感など持つことの無かつたあの過去の日々の、*あそこ*につながっているように思われたのです。

時はさらに過ぎ去り、肉体の重みなどないかのように軽やかに舞い踊る妖精たちはいなくなり、かつてゴムまりのように跳ね上がった私の心も、もはや空気の半分くらいが抜けてしまったかのようです。ただそれでも時たま、なんのはずみか、かつての妖精たちを夢見る事があります。そしてそんな目覚めの朝の数十分、心はかつてのはりを取り戻すのです。

注

1. タケハヤの娘…有名な「イバナマの娘」という曲は美女をノリ
天気に歌ったと思われるが、本来の歌詞はけっこう暗い。
2. 想いあふれて…やはりボサノヴァの名曲シエガ・ジ・サウダー
ジ (Chega de Saudade) の邦題。原題の本当の意味は「思
い出などもうたくさん」

平成17年度 予算案 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

平成16年度 会計報告 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)

収入の部 (円)		支出の部 (円)	
I 前年度繰越金	8,531,507	III 本年度支出	4,080,000
内訳		内訳	
定期預金	3,000,000	同志会報発行費(1)	1,700,000
普通預金	2,772,957	総会開催費	650,000
郵便貯金	2,523,402	常務理事会費	150,000
小口現金	235,148	総務費	150,000
		文書事務費	30,000
		郵便連絡費	30,000
		慶弔費	100,000
		卒業記念品代	120,000
II 本年度収入	3,571,000	クラブ活動奨助金	400,000
内訳		名簿修正追録費	500,000
新入会員会費	1,700,000	ホームページ作成費	250,000
同志会活動支援寄付金	500,000	差引残高	8,022,507
維持会費	1,200,000	IV 次年度繰越	8,022,507
役員総会等会費	150,000	内訳	
預金利息等	1,000	定期預金	3,000,000
名簿売上	20,000	普通預金	3,000,000
		郵便貯金	2,000,000
		小口現金	22,507
合計	12,102,507	合計	12,102,507

収入の部 (円)		支出の部 (円)	
I 前年度繰越金	9,501,101	III 本年度支出	4,932,429
内訳		内訳	
定期預金	3,000,000	同志会報発行費(1)	1,629,557
普通預金	3,225,846	総会開催費	406,265
郵便貯金	2,736,588	常務理事会費	33,003
小口現金	538,667	総務費	54,365
		文書事務費	16,464
		郵便連絡費	79,275
		慶弔費	30,000
		卒業記念品代	115,500
II 本年度収入	3,962,835	クラブ活動奨助金	400,000
内訳		ホームページ作成費	168,000
新入会員費	1,690,000	寄付金	2,000,000
同志会活動支援寄付金	510,000	差引残高	8,531,507
維持会費	1,248,000	IV 次年度繰越	8,531,507
役員総会等会費	82,000	内訳	
預金利息等	835	定期預金	3,000,000
名簿売上	432,000	普通預金	2,772,957
		郵便貯金	2,523,402
		小口現金	235,148
合計	13,463,936	合計	13,463,936

注：(1)送料を含む。

平成16年度同志会総会報告

平成十六年七月十日(土) 竹早中学ラン
 チルルームにて同志会総会・懇親会がとり行
 われました。創立以来の先輩方、先生方を
 はじめ新たに同志会のメンバーになった新
 会員五十五期の学生達まで、多彩な方々の
 ご参加をいただき、時代を超えた会となり
 ました。総会においては平成十五年度の活
 動報告と会計報告、平成十六年度の事業計
 画と予算案の提示と議事が滞りなく進行さ
 れ、閉会となりました。

続いて同じランチルルームで第2部の懇親
 会となりました。総会の莊重な雰囲気とは
 変わりアットホームで暖かな雰囲気の中、
 現旧校長先生のごあいさつ、私ども二十六
 期担当の松下先生のごあいさつと会は進み、
 乾杯が終わると一斉に会話の輪が広がりま
 した。懐かしい先生方との会話、同期の仲
 間達との会話、世代をこえた新入会員との
 会話等……。同志会の楽しみが広がりました。
 そして会の最後は、竹早中学校を卒業
 したばかりの初々しい新入会員のピアノ伴
 奏により全員で校歌を斉唱して締めくくり
 ました。あの楽しかった中学時代が戻った
 ような、せつなく満ち足りた気持ちを持有
 できたのではないかと思います。
 今回幹事をやらせていただいた私達二十
 六期はどちらかというと地味な期なので今
 回の運営も少人数でやらせていただきました
 だけども当日は大勢の同期が集まり、
 手伝いも率先してやってくれて、また総会
 後の同期会も三十年ぶりの再会に大々盛り

上がりでだれも帰らずに朝まで続きました。
 この同志会の会報を今読んでいる同志生の
 皆様に、「この同志会総会を利用して同期
 で集まってみてください！」と声を大にし
 て言いたいと思います。

面倒ですけどその苦勞の百倍は楽しいで
 すよ。同期の小さい輪から同志会全体が盛
 り上がればこんな皆にとつていいことはな
 いと思っております。最後にこの平成十六
 年度同志会総会・懇親会の盛會に寄与して
 いただいた常任理事・役員の皆様およびご
 出席の方々に厚くお礼を申し上げます。い
 い会をありがとうございました。

(26期 丸山幹也)

編集後記

年々歳々花相似たり、歳々々々人同じか
 らずとは八世紀の唐・劉延芝の詩ですが、
 母校の校門に立つと、年々歳々人相似たり、
 歳々々々母校の光景同じからずとなります
 か。

桜の幹の樹齢は、30年ぐらいただそうです。
 68歳の老木は、どのように生き伸びるので
 しょうか。新人広報部員ですが、益々のフ
 レッシュアップの発展を期待しています。

なお、「各期からのたより」、「クラブ活
 動紹介」など、DP、DATEな情報は、
 同志会ホームページ(「広報部より」参
 照)に掲載できればと期待しています。

(A)

名簿部より

個人情報保護について

平成十七年四月一日施行の個人情報保護法施行に伴い、東京学芸大学附属竹早中学校（以下竹早中学校）同窓会常任理事会では、個人情報の取り扱いについて平成十七年四月一日に同窓会長・副会長・各部会長による個人情報保護委員会を設置し、同窓会における個人情報管理に関し、適切な運営を図る為に「竹早中学校同窓会個人情報に関するガイドライン」作成に取り組み、「竹早中学校同窓会個人情報保護基本方針」を策定致しましたのでご報告致します。

「竹早中学校同窓会個人情報保護基本方針」

東京学芸大学附属竹早中学校（以下、竹早中学校）同窓会常任理事会は、個人情報の保護に関する法律（平成十五年五月法律第57号）施行に伴い、同窓会の目的を果す為に、会員の個人情報の適切な利用と保護の徹底をはかる旨、「個人情報保護委員会」を設置し、「竹早中学校同窓会個人情報に関するガイドライン」を定め、理事役員はこれを遵守することによって、会員の皆様の個人情報の保護と取り扱いに万全をつくしてまいります。

個人情報の取り扱いについては次のようになります。

■個人情報について

竹早中学校同窓会では、次の情報を「個人情報」として取り扱います。

氏名（フリガナ）、住所、電話番号、生年月日、最終出身学校・学部、卒業年度など、ある特定の個人が識別され、または識別され得るもののうち、同窓会が業務上取得または作成した情報（機械処理以外のものも含む）

■個人情報の利用について

竹早中学校同窓会では、収集した個人情報を以下の目的の範囲内で利用いたします。

- ・同窓会名簿の整備・発行
- ・同窓会機関誌の送付
- ・クラス会等、各種行事の開催案内送付

■個人情報に関する機密保持について

1. 収集した個人情報については、適正な管理者のもとに適正な管理をすることで、常に個人情報の保護に努めてまいります。
2. 収集した個人情報は、原則として会員のご承諾が無い限り登録された個人情報とは第三者への提供や開示などはいたしません。ただし、以下の場合はこの限りではありません。

- ①法令により開示・提供を要求された場合
- ②開示・提供について本人の同意を得た場合
- ③個人の生命、身体、財産の保全上、緊急を要する場合
- ④明らかに本人の利益となる場合

3. 個人情報に関する業務を同窓会外に委託する必要がある場合は、機密保護、安全確保のための契約書等を委託業者との間で取りかわすなど、適切な措置を講じます。
4. 個人情報は本人の申し出によりいつでも開示・変更・削除できます。

■個人情報保護への取り組みの改定について

個人情報に関するご意見などありましたら、竹早中学校同窓会名簿部 白石英行 (Enaibunkyo@mailrc.jp または、FAX03-3811-5115) までお寄せください。いただいたご意見を取り入れつつ、内容の見直し、ガイドライン改定に努めてまいります。

名簿の訂正について

2003年度名簿は各卒業年次の代表者である年次委員のご協力により作成致しました。下記の場合は名簿の訂正を行いますのでご連絡下さい。また、同窓会名簿の最後に薬書を折り込みましたので、ご利用下さい。

1. 自分の住所の変更等があった時
2. 友人の空欄（消息不明）をお知らせいただける時
3. 本名簿に誤りがある時

補足

- ①外国にお住まいの方は、日本国内の連絡先も併記して下さい。
- ②仕事の都合上で転勤の多い方などはご住所をご実家でご登録されることをお勧め致します。

連絡先
〒112-0002 東京都文京区小石川4-12-1
東京学芸大学教育学部附属竹早中学校 気付同窓会 宛
FAX03-3816-8605

広報部より

気候もすっかり暖かなくなり、初夏を感じる季節になってきました。皆様GWは様々に過ごされましたでしょうか。

私はGWに愛知万博に行くはずがなんと当日に寝過ごししてしまい、その代わりに？

竹早中学校の近くに2年前にオープンした後楽園のラクシアというスパ施設に行きました。ずいぶん近くになってしまいました。ここぞとばかりに全身エステティックやネイルサロンに行つて散財してきました。もちろん温泉も何度も入りました。

さて前置きが長くなりましたが、私の担当のHPについてすこし触れます。

現在、竹早中学校の同窓会ホームページは左記のドメインになっております。

<http://www.takehaya-jhs.dousoukai.net/>

ちよつと長いドメインですが、ぜひ一度アクセスしてください。このHPを通して会えなくなったお友達とか先生方の近況がわかるまでになればいいと思っております。（時間はかかると思いますが……）また同窓会を開催される幹事さんもお写真や楽しい報告がございましたらぜひ左記までご連絡ください。

投稿先・tagami@office.jp

最後になりましたが、広報の担当をさせていただいておりましたのは3期の荒川さんと33期の田上です。

荒川さんはお年に似合わず（失礼！）IT通で、このHPの件でもいろいろ推進していただきこまごまの形になりました。主にこのフレッシュアップをご担当いただいております。

私はIT関連の会社を経営しております。まさにホームページを作ったり、コンテンツを提案したりしております。今流行のブログやいろいろ取り上げて皆さんの交流のお手伝いできれば幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。

<http://www.office.jp>

同窓生の掲示板

投稿者：31期55年卒業 白石英行

40歳になってやっと最近みんな時間が出来てきたみたいで、プチ同窓会を開いて幼なじみと意見交換をしています。まだ、参加してない人はbunkyo@mail.ne.jpまで連絡下さい！

16年のニュースとして、島田君が楽天イーグルの球団社長に就任しました。中学校時代を振り返りコメントを書いてもらいましたので投稿致します。



左から白石、島田、宮下、国正、森、金子、佐々木、西山先生

株式会社楽天野球団 社長 島田 亨
RAKUTEN EAGLES

<http://www.rakuten eagles.jp/>

中学校時代、いつも成績は学年でピリカブービー。それが定位置でした(笑)。全く勉強をしなかったから、当たり前といえども当たり前ですね。なぜ意図地なまでに勉強をしなかったのか、大人になって考えたことがあります。それはとても単純で、「勉強をする目的が見つからなかったから」です。決して言い訳ではなく、本当に「理由」がないからやる気が全くおきなかったのです。手前味噌ですが、高校に進学してからは常に学年で1、2番でした。大学でも学部主席で卒業をしました。なぜならば勉強をする理由が見つかったからです。私の両親は中学時代に離婚をしました。父が事業に失敗をし、大きな借金を背負ったことが理由です(たぶん)。しかしそれがきっかけとなって、私は自分の人生に明確な目標を持つことができました。「会社をやろう」と。全ての勉強(机上も社会勉強も)は、いつか自分が会社をやるために…と考えると、なんの苦痛もなく当たり前のようにできてきたのです。そして目標の通り、会社を作り、上場をし、36歳で一度引退をしました。その後3年間ほど新たな人生の目標を見つけようとフリーな時間を過ごしていました。縁があり50年ぶりの新規球団の経営をやることとなりました。今の私の目標は、新たな球団の選手たち(プロテクトから漏れた選手たちです)に、次なる明確な目標を持ってもらうためのサポート

をすることだと思っています。竹早中学校の生徒たちにも常に明確な目標を持って将来を自分で描いて欲しいですね。

母校PTAの文化厚生部からのお願い

例年行われている制服等のリサイクルを左記の要領で行います。ご協力下さい。

○現行の制服(男女共)、Yシャツ、ブラウス・ネクタイ・リボン・ベストなど。

○運動会(6/11)、同窓会総会・文研当日(10/28)も受付ます。

○西原口先生にお預け下さい。

○竹早中学校事務室宛の郵送・宅配でもお願い致します。

同窓会常務理事会名簿

会長 古谷顯史郎(13)

副会長 田中 元次(2竹)、三嶋 明(13)

監事 高柳 良夫(3竹)、川口 正子(4竹)

総務部 高島 正子(7)、杉田 由美(16)、

白江 千治(26)、岩井 葉子(28)

事業部 高柳 良夫(兼務)、三嶋 明(兼務)、唐沢 俊樹(17)

広報部 荒川 睦(3竹)、田上 睦美(33)

名簿部 花見喜久子(13)、松本 洋子(17)、

白石 英行(31)

会計部 正野 敬子(19)、永井真知子(19)、

石黒由香里(26)

顧問 大場 秀夫(1竹)、二瓶 好正(7)



母校：歳々年々人同じからず



校庭の桜：年々歳々花相似たり…